

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-SRN900DW・900LW・750DW・750LW

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧ください、
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読み下さい

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかり固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分ご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行って下さい。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使っての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使っての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行ってください。

ガラス製品に対してのご注意

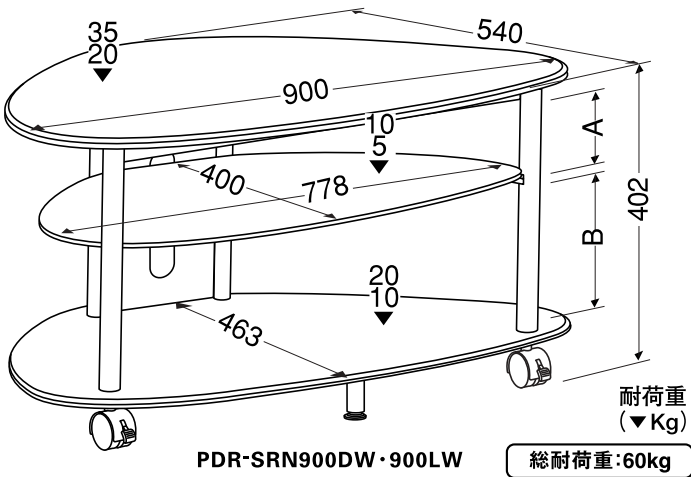
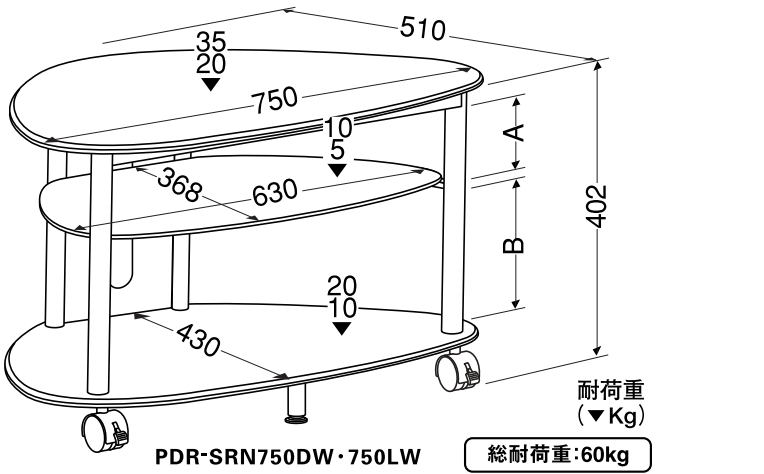
- ガラスには強化処理及び飛散防止フィルム貼りを施しておりますが、使い方を間違えると割れる恐れがあります。割れるとガラスの破片が飛び散り、ケガの原因となりますのでご注意ください。
- ご使用前に、ガラスに傷や欠けが無いことを確認してください。強化ガラスの場合、傷がある事で手を触れていなくとも突然破損する事があります。万が一傷や欠けがあれば、ご使用をお控えください。

商品に関するお問い合わせは

●エレコム 総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～12:00
13:00～18:00

年中無休



※棚ガラスの取り付けの高さにより、有効高さ寸法が異なります

A	55	85	115
B	215	185	155

部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

① 天板 1枚

② 底板 1枚

③ 前フレーム 1本

④ バックパネル 1枚

⑤ 補強 1本

⑥ 棚ガラス 1枚

⑦ プラスチックスペーサー 2個

⑧ ガラス止め 2個

⑨ ガラス受け 2個

⑩ 転び止め 1本

⑪ キャスター(ストッパー有) 2個

⑫ キャスター(ストッパー無) 2個

裏面に飛散防止フィルムが貼ってあります

ボルト (M6×50)
5本 (内1本は予備です)

ボルト (M6×30)
5本 (内1本は予備です)

ワッシャー
4本

ナット
4個

六角レンチ
付属工具 1本

ボルト (M4×12)
2本

キャスター受け皿
4個

スパナ (大・小)
付属工具 各1本

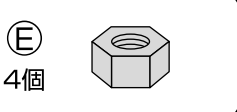
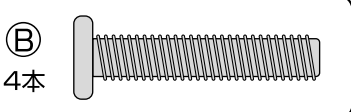
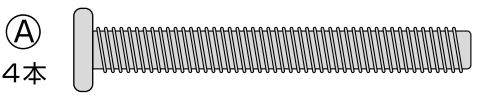
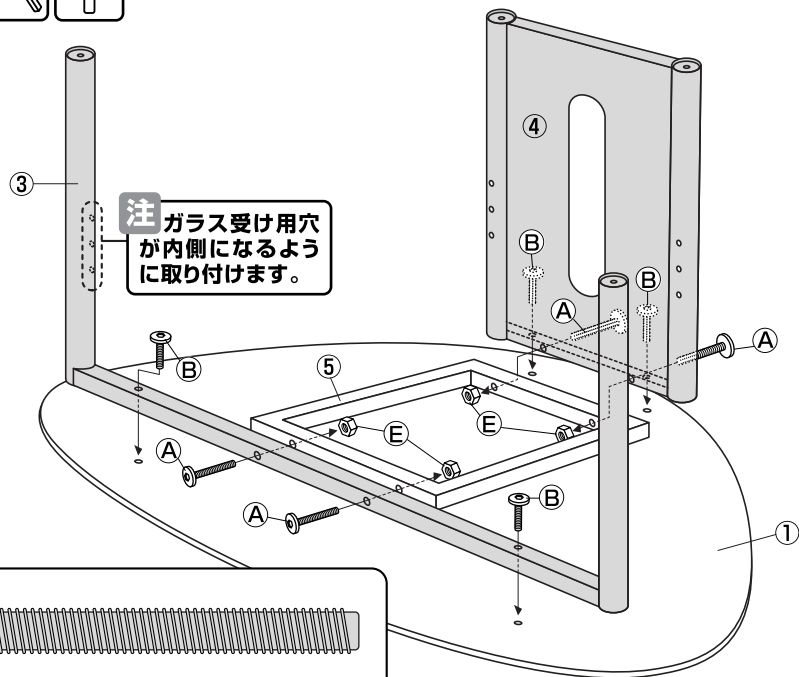
組立説明

※本製品はロックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

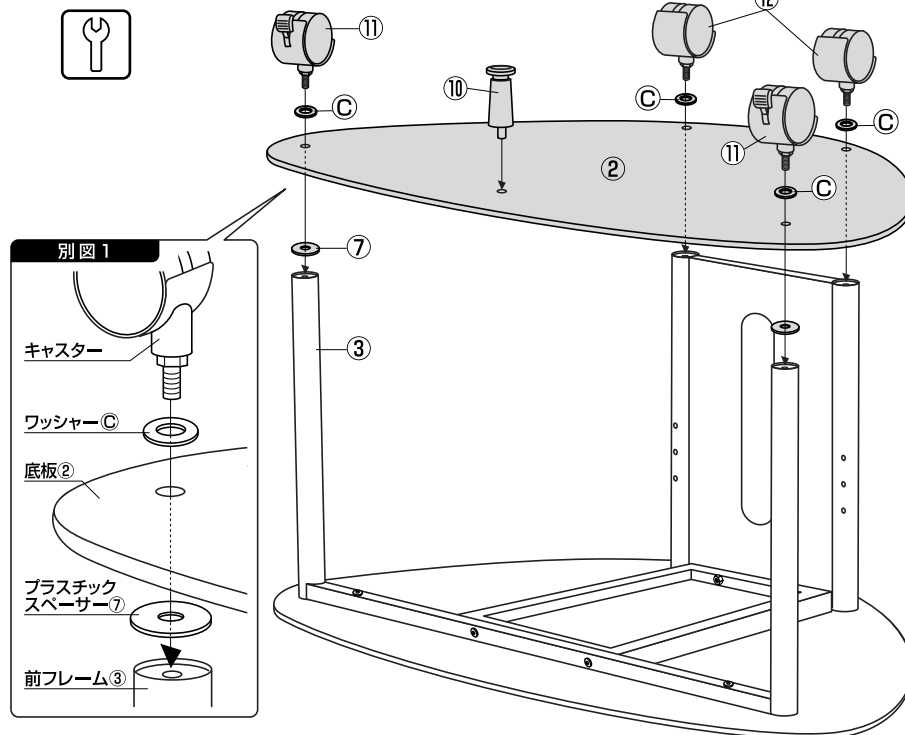
使用する工具&ご用意いただくもの



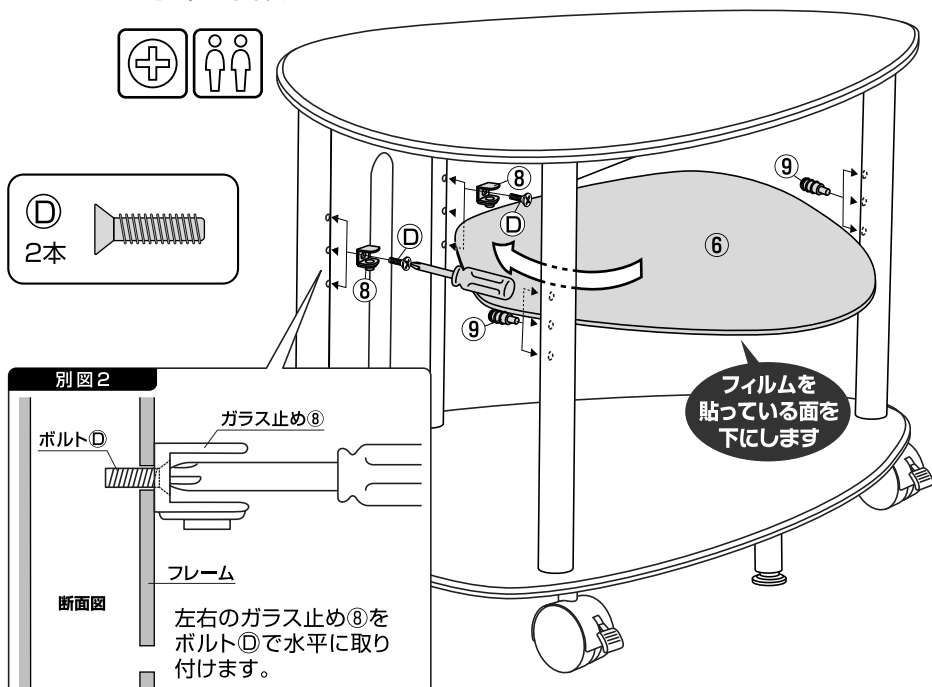
- 1**
- 天板①を、図のように裏返しに置きます。
 - 図のように前フレーム③、バックパネル④の間に補強フレーム⑤をスパナ(小)を使用し、ボルト①とナット②でゆるめに取り付けます。
【注】前フレーム③のガラス受け用穴を内側にして取り付けます。
 - 組み立てたフレームを天板①にボルト③でゆるめに取り付けます。



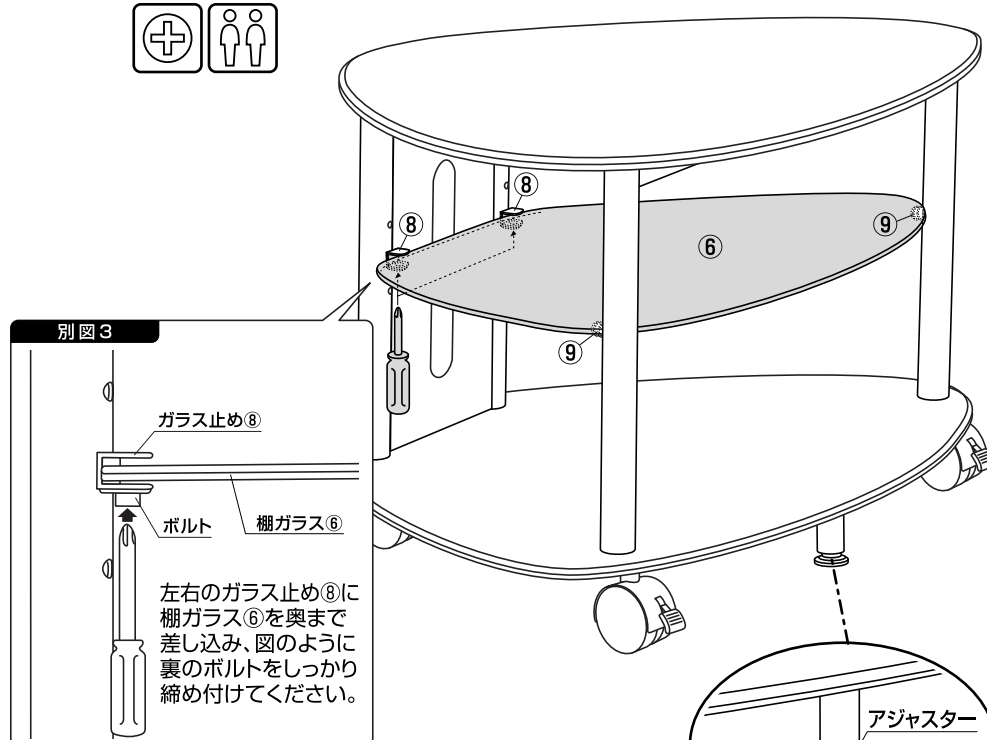
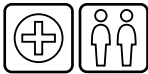
- 2**
- 底板②を図のように載せ、キャスター(ストッパー無)⑩をバックパネル部にワッシャー⑨を貫通させ、ゆるめに取り付けます。
 - 底板②と前フレーム③の間に、プラスチックスペーサー⑦を挟んでキャスター(ストッパー有)⑪にワッシャー⑨を貫通させ、取り付けます。(別図1参照)
 - 転び止め⑫を取り付けます。
 - ゆるく締めしておいたボルトを、全て締め付けます。



- 3**
- 【注】ガラスは重くて割れやすいため、作業は必ず2人以上で行ってください。
- 本体を図のように起こします。
 - ガラス受け⑧を、3段中のお好みの同じ高さに取り付けます。
 - ガラス止め⑧を、ガラス受け⑧と同じ高さに差し込み、ボルト④で水平に取り付けます。(別図2参照)
 - 棚ガラス⑥を表裏に注意して、2人で図のように正面から水平に回転させるように入れます。



- 4**
- 【注】ガラスは重くて割れやすいため、作業は必ず2人以上で行ってください。
- 【注】ガラス止め⑧裏のボルトは必ず固定してください。
- 棚ガラスをガラス止め⑧に差し込み、ガラス受け⑧の上へ左右均等に載せます。
 - ガラス止め⑧裏のボルトをドライバーで締め付け固定します。(別図3参照)
 - 最後に使用の際、転び止めの先に付いているアジャスターを床面まで伸ばしてください。(前方への転び防止になります。)



使用上の注意

【注】いずれの作業も、テレビなどの機器を上に乗せたままで行わないでください。

キャスター受け皿⑩は、必要に応じて使用してください。
キャスターを固定し、フローリング・カーペット・畳に、傷・へこみを付けにくくします。

※使用の際は全てのキャスターに取り付けてください。
※取り付けの際、設置された機器(特に転倒しやすいTV)などは取り除いてから、注意して必ず2人で行ってください。

